

面接技法について

＜研修のねらい＞

保護観察における指導監督及び補導援護は、保護観察を行う者と保護観察対象者との接触を通して実施されます。この接触は、主として「面接」を介して行われており、保護観察を進めるにあたって、極めて重要な要素となっています。

面接は、単なる日常会話とは異なり、一定の明確な目的をもった会話です。そのため、面接を通じてより一層対象者を理解し、改善更生に向けて動機付けを高めるため、基本的な理論や技法を習得することが効果的です。

今回の研修では、面接の基本及び面接技法について学びます。

＜研修の進め方＞

- | | | |
|---|--------------------|-----|
| 1 | 研修のねらい・説明 | 5分 |
| 2 | 講義（面接の基本、面接技法について） | 40分 |
| 3 | Q&A 解説 | 35分 |
| 4 | 質疑応答・まとめ | 10分 |

I 主任官講義

1. 保護観察における面接の基本

(1) 保護観察における面接

(2) 保護観察における保護司と保護観察対象者との関係とその目的

(3) 面接の基本

(ア) 信頼関係（ラポール）について

(イ) 信頼関係の形成について

(ウ) 信頼と聴くこと

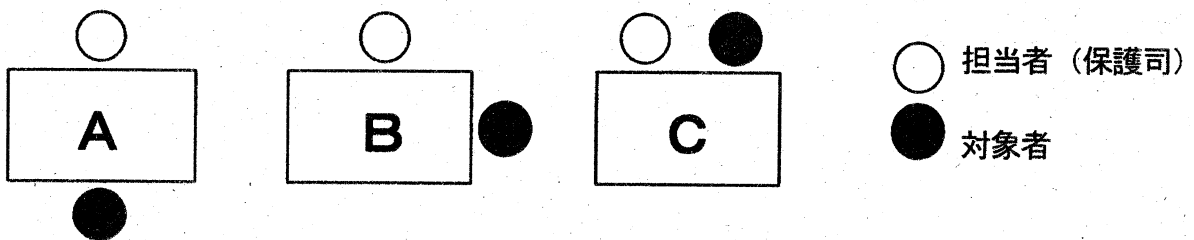
(4) 面接で配慮すべきこと

(ア) 面接開始前

(イ) 面接場所

(ウ) 面接時間

(エ) 位置関係（座り方）



2. 面接の技法について

(1) 受容

(例1) 【対象者】「昨日、残業で遅くなったんです。最近残業続きで疲れてしまいました。」

【保護司】○「そう、大変そうだね。よくがんばっているね。」

×「そう、だけど、仕事があるだけ有り難いと思わないとね。」

(例2) 【対象者】「父はいつも何も言わないくせに、酒を飲んだときだけ、うるさく説教してきます。」

【保護司】○「なるほど、それはしんどいね。」

×「まあ、あなたの生活態度を見たら、お父さんだって何か言いたくなるんじゃないかな。」

(2) 繰り返し

(例1) 【対象者】「親方は口うるさくて、すぐ怒るので、安心して働いていられないですよ。」

【保護司】「親方さん口うるさくて、すぐ怒るので、あなたとしては安心して働いていられないんだね。」

(例2) 【対象者】「もう無理。酒ばかり飲んでろくに働かない親父なんて、消えてほしい。」

【保護司】「お酒ばかり飲んで働かないお父さんならば、いない方がいいと思ってしまうんだね。」

(3) 支持

(例1) 【対象者】「今の仕事は、半年続いています。」

【保護司】「それは素晴らしい。」

(例2) 【対象者】「昨日飲んでいたら、知らないやつから絡まれて腹が立ったけど、相手にしないで帰りました。」

【保護司】「偉い。よく我慢したね。」

(4) 言い換え・要約

(例1) 【対象者】「父は、今日こうしろと言ったかと思うと、明日は別のことを言います。」

【保護司】「あなたとしては、お父さんの言うことを聞こうとすると、混乱してしまうんですね。」

(例2) 【対象者】「保護観察なんて、意味ないですよ。毎月平日にわざわざ保護観察所に行かなきゃいけないし、さらに保護司にも会わなきゃいけないし、時間ももったいない。仕事をしている方がよっぽど人生の役に立つんじゃないですかね。」

【保護司】「保護観察のために、大切な仕事の時間を減らすことが、不満なのかな。」

(5) 明確化

(例1) 【対象者】「あっちは一人じゃなかったんですよ。だからやばいと思ったんで。」

【保護司】「相手は、仲間たちと一緒に来ていたんだね。だから、勝ち目がないと思って、その場から逃げたんだね。」

(例2) 【対象者】「辞めずに続けられる仕事を探したいのですが…。」

【保護司】「次の職場では、うまくやっていきたいと思っているんだね。」

(6) 理解の確認 (フィードバック)

(例1) 【保護司】「あなたの話されていることを、私としては、〇〇〇と理解したのですが、それで間違いありませんか。」

(例2) 【保護司】「もし私の受け取り方が違っていたら教えてほしいんだけど、あなたが一番言いたいのは、〇〇〇ということでもいいのかな。」

(7) 自己開示

(例1) 【保護司】「私自身も、同じようなことで悩んだことがあります。本当に苦しかったです。恥ずかしかったのですが、その当時の先生や友人に悩みを打ち明け、なんとか立ち直ることができました。」

(例2) 【保護司】「あなたと同じ年の頃、私も仕事で失敗したり、親とけんかしたり、彼女に振られたり、うまくいかないことがしょっちゅうありました。人生の中で、特に悩みの多い時期なのかもしれません。」

(8) その他

II Q&A

- Q1 保護観察期間が長い対象者とは、面接が次第に「マンネリ化」するように感じます。これで良いのか気になります。
- Q2 夜遊び、無断外泊が目にあるので保護司から叱ってほしいと保護者が本人を同行してきました。どのような面接を実施すればいいでしょうか。
- Q3 面接技法は理解しましたが、対象者の態度が悪く、話に共感することができません。どうしたらいいでしょうか。

III 質疑応答・まとめ